

International Exchange

ラハティ応用科学大学における交流展 2014

富山大学芸術文化学部講師 ペルトネン純子

1. ラハティ応用科学大学について

ラハティ応用科学大学(写真1)は、Business Studies、Social and Health Care、Technology、Tourism and Hospitality、Design and Fine Arts、Music and Drama、という6つの研究分野で構成されている*1。

芸術文化学部の交流するInstitute of Design and Fine Artsは、学部の提供する教育プログラムとしてデザインとメディアの2分野が用意されている*2。デザイン分野は、Fashion Design、Furniture Design、Industrial Design、Interior Architecture、Jewellery Design、Packaging Design and Branding、Vehicle Designという8つの研究分野で構成されている。そしてメディア分野は、Graphic Design、Media Content Design、Photographyという4つの研究分野で構成されている。



写真1 ラハティ応用科学大学校舎

2. 交流展2014

本学部紀要第9巻で報告した*3通り2014年度は、ラハティ応用科学大学において「学生作品の相互交流展」開催を行った。

表1 交流展概要

項目	概要
日付	12月5日(金)～12月12日(金)
場所	ラハティ応用科学大学デザイン学部校舎 Kannaksenkatu 22, FI-15101 Lahti
オープニング セレモニー	日付: 12月5日(金) 場所: 展示場所において(写真1) 参加者: 学生と教員を含めて約50名
展示物	表2を参照(写真2、写真3)



写真1 オープニングセレモニーの様子

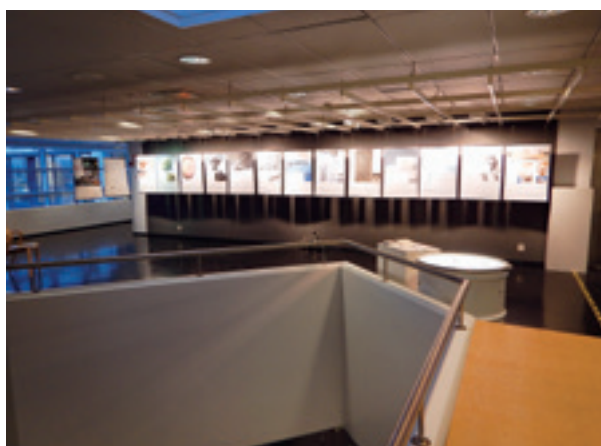


写真2 展示の様子



写真3 展示の様子

3. その他（特別講義、今後の計画）

展示開催に合わせて本学部の内田和美教授による「トランスポートデザイン特別講義」をVehicle Designの学生に向けて行った。当初この特別講義実施は、計画されていたものではなかった。しかし授業に参加した学生達は、映像や写真資料を熱心に鑑賞し、内田教授との意見交換を行っていた。（写真4、写真5）

今後の計画として話し合ってきたことは次の通り。

〈次回からの交流展への検討事項〉

- ・ラハティ大学教員によるワークショップ等を検討する。
- ・双方の学生に向けた校舎内における交流展ではなく、社会に開かれた展示場所を選出することを検討する。

〈教育の連携〉

- ・双方の教員による特別講義等の実施に向けて検討する。
- ・双方の学部での授業課題連携の取組を検討する。

参考

* 1 <http://www.lamk.fi/Sivut/default.aspx>

* 2 <http://www.lamk.fi/english/design/studies/degree-programmes-in-finnish/Sivut/default.aspx>

* 3 ペルトネン純子、「ラハティ応用科学大学との新たな交流に向けて」、富山大学芸術文化学部紀要第9巻、平成27年2月、p.32-33。



写真4 トランスポートデザイン特別講義の様子



写真5 トランスポートデザイン特別講義の様子

表2 交流展展示物リスト

作者名	題名
小槻 有	象嵌蓋物 [蜻蛉紋・唐草紋]
犀川 友絵	組木の再構成ー季節を感じられる組木ー
田中 美由紀	和風ドールハウスの制作ー高齢者向けのコミュニケーションツールを目指してー
川村 美美香	香りのするジュエリーー思い出の香りとかたちー
佐伯 香奈	留
松村 季依	世界が明ける
浜屋 友実	たゆたう
桑原 竜哉	通り道
森下 織香	Kronikkaー本棚として転用することができる子供用ベッドー
石橋 茜	火山灰と漆のあかり
小池 彩佳	乾漆天空投影器ー星宿借ー
藤原 里帆	漆の丹後ばらずし道具
池田 将光	木兎尽乾漆蒔絵合子
楢原 万葉	高岡の和菓子店「大野屋」が販売している季節の練り菓子のギフト用パッケージー菓子木型文化の継承と表現ー
谷 直輝	Verticaー縦組み欧文書体の制作ー
武内 彩	色弱者からの見え方を考慮した東京地下鉄路線図の提案
乙川 加奈子	祭×建築ー伝建地区における現代建築のケーススタディー
三上 恵理華	参加型産科ー包括的こども施設の提案ー
志水 ゆめか	疾走ー「捕まるもんか」ー
林 朝海	美人画における眉の表現について
丸山 紗和子	獅子舞の場におけるジェンダーローラー小松市小馬出町を例にー
藤本 健弘	定常型社会と芸術文化
芸文プロジェクト	GEIBUNオープンエアミュージアムin環水公園
	かまぼこ大学
	ギネスブック認定 和紙と光のインスタレーション
	クリエイティブ
	県デザイン経営塾
	LIVING ART in OHYAMA
芸文プロジェクト	金屋町in さまのこ
	それゆけ、図工女子！ とやまの木の公園